

各団体の総会



建築設備技術者協会(JABMEE)

建築設備を美の文化に高める

JABMEE

ABMEE、野部達夫(会長)は23日、東京都港区の明治記念館で通常総会を開き、17年度の事業計画などを承認した。

総会後の懇親会で野部会長は「建築は文化だと一般の方も認識しているが、建築設備の仕事は目に見えた成果を感じてもらえない状況だ。昨年度は建築設備の『顔の見える化』をテーマに委員会を立ち上げた。本年度は技術者としての個人の力を集め、協会の総力としてより高いプレゼンスを発揮できるよう頑張りたい。今後は建築の設備にどう美を見いだすか、という次元にかじを切る。建築設備を技術論だけで終始せず、美という文化に高めていく」と述べた。写真。

本年度は建築物省エネ法の施行に伴う建築物の省エネ化・低炭素化の推進と、省エネ化を中心的に担う建築設備士の周知などに積極的に取り組む。

建設 通信 新聞



ビジョンで求心力

JABMEE

建築設備技術者協会(JABMEE、野部達夫(会長))は、東京都



港区の明治記念館で2017年度通常総会を開き、収支決算などを承認した。写真。総会後には名誉会員・特別会員の認定、JABMEE優秀賞の表彰を実施した。

総会後、野部会長は17年度の事業計画に言及し「会長に就任してから分かってきたことも多い。これまで学んだことを生かし、会員の求心力を高めるビジョンを示したい」と方針を語った。